

資料編



樓閣

1 第3次総合計画後期基本計画策定のための住民アンケート概要

(1) 調査目的

田原本町では第3次総合計画において「自然と歴史・文化が育む新しい生活拠点 たわらもと」をまちの将来像に掲げ、みなさまの温かいご支援、ご協力のもと各種施策を推進してまいりました。

この度、10年間のまちづくりの計画である第3次総合計画の中間見直しの時期を迎え、町民2,500人の方をアンケート対象者として無作為抽出させていただき、広く住民のみなさま方のご意見、ご提言をうかがい、前期計画の検証を行いながら、今後5年間の田原本町の姿を描く目的でアンケート調査を実施させていただきました。

(2) 調査設計

調査対象者 : 田原本町在住の16歳以上の住民
対象数 : 2,500人
調査期間 : 平成23年8月29日(月)～9月12日(月)
調査方法 : 郵送による発送・回収

(3) 調査票回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
2,500	991	39.6%

(4) グラフの見かた

- 回答結果は、各項目の不明を含む有効サンプル数に対する百分比(%)で示し、百分比は小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを表示しています。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの比率を示しています。そのため、合計が100.0%をこえる場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものであります。
- 図表中の「N」は集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を示しています。
- 質問文末尾及び図に記されている(SA)は単一回答の設問、(MA)は複数回答の設問を表しています。

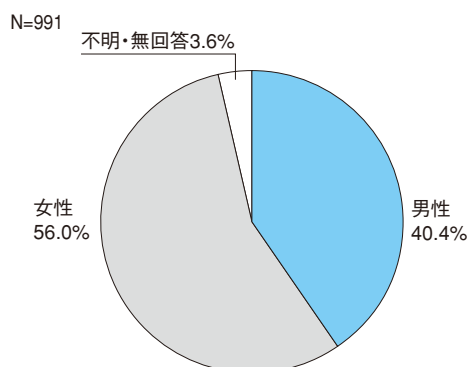
2 第3次総合計画後期基本計画策定のための住民アンケート結果

(1) 回答者の属性

〔調査票／問1〕

① 性別 (SA)

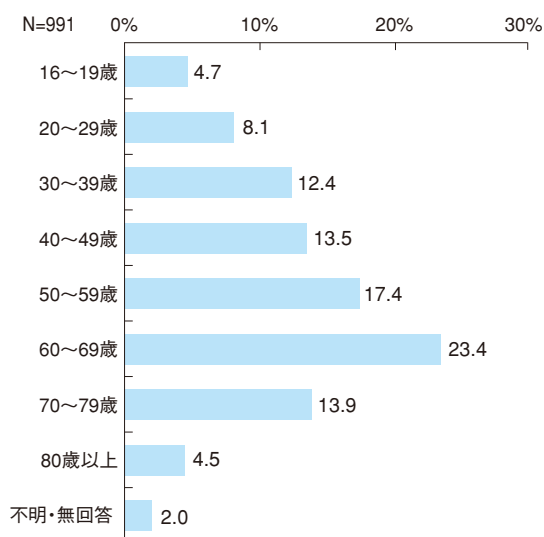
回答者の性別については、男性40.4%、女性56.0%となっています。



〔調査票／問2〕

② 年齢 (SA)

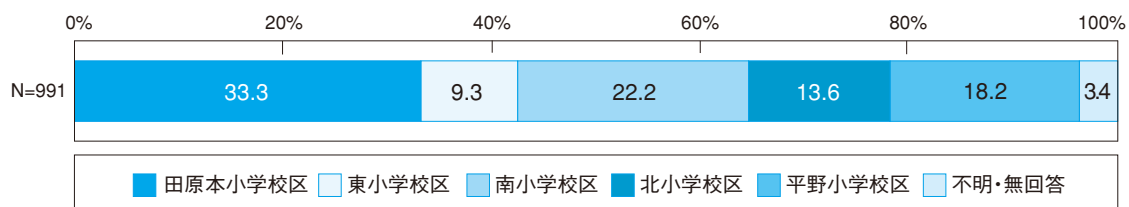
年齢については、「60～69歳」が23.4%と最も高くなっています。次いで「50～59歳」が17.4%、「70～79歳」が13.9%となっており、「50歳以上」で約6割を占めています。



〔調査票／問3〕

③ 居住地区 (SA)

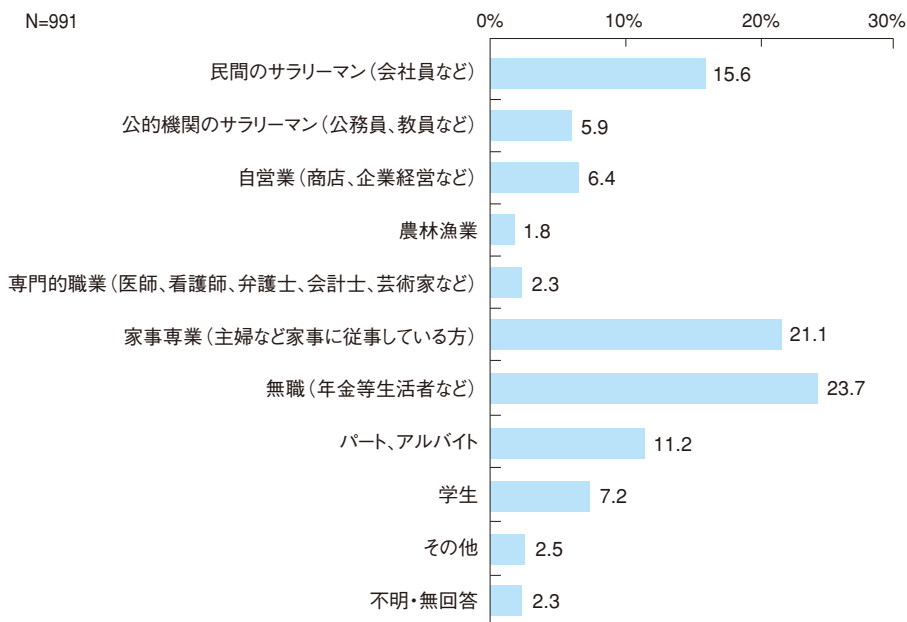
居住地区については、「田原本小学校区」が33.3%と最も高く、次いで「南小学校区」が22.2%、「平野小学校区」が18.2%となっています。



〔調査票／問4〕

④ 職業 (SA)

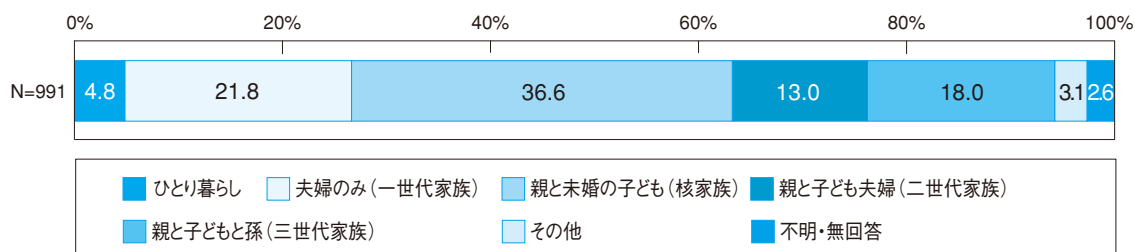
主な職業（兼業の方は収入の多い方）については、「無職（年金等生活者など）」が23.7%と最も高く、次いで「家事専業（主婦など家事に従事している方）」が21.1%となっています。



〔調査票／問5〕

⑤ 家族構成 (SA)

家族構成については、「親と未婚の子ども（核家族）」が36.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ（一世代家族）」が21.8%となっています。

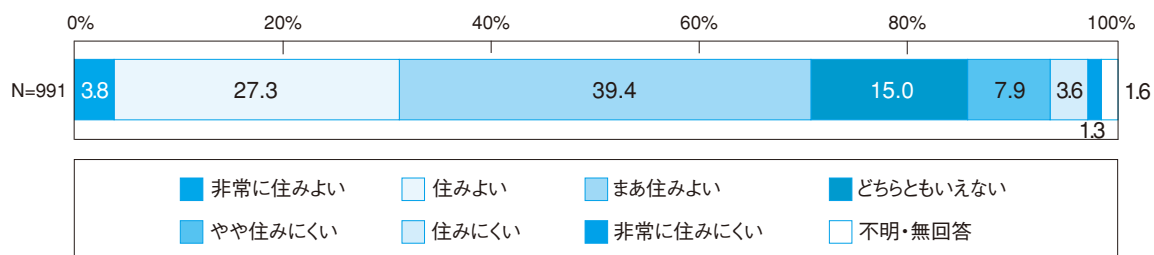


(2) まちづくりについて

[調査票/問6 (1)]

① 田原本町の住みごころ (SA)

本町の住みごころについては、「まあ住みよい」が39.4%と最も高くなっており、《住みよい》（「非常に住みよい」「住みよい」「まあ住みよい」の合計）は70.5%と7割以上となっています。

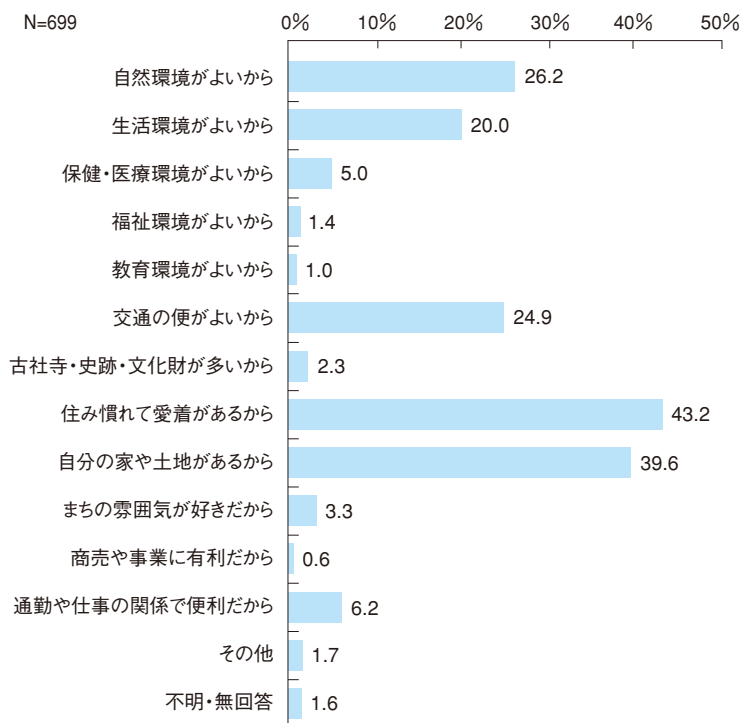


問6 (1) で「非常に住みよい」「住みよい」「まあ住みよい」と答えた方

[調査票/問6 (2)]

② 住みよい理由 (MA)

住みよい理由については、「住み慣れて愛着があるから」が43.2%と最も高く、次いで「自分の家や土地があるから」が39.6%、「自然環境がよいから」が26.2%、「交通の便がよいから」が24.9%となっています。

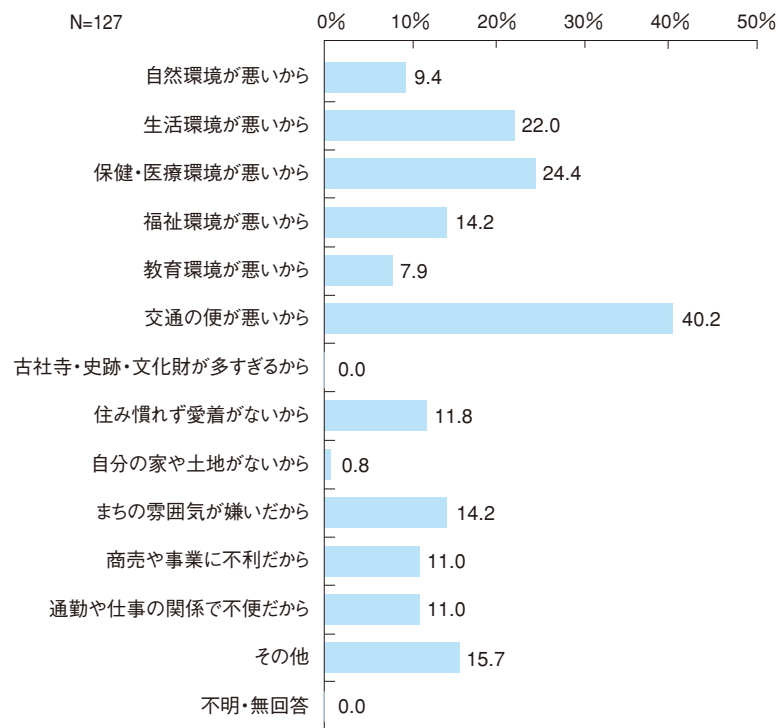


問6（1）で「やや住みにくい」「住みにくい」「非常に住みにくい」と答えた方

〔調査票／問6（3）〕

③ 住みにくい理由（MA）

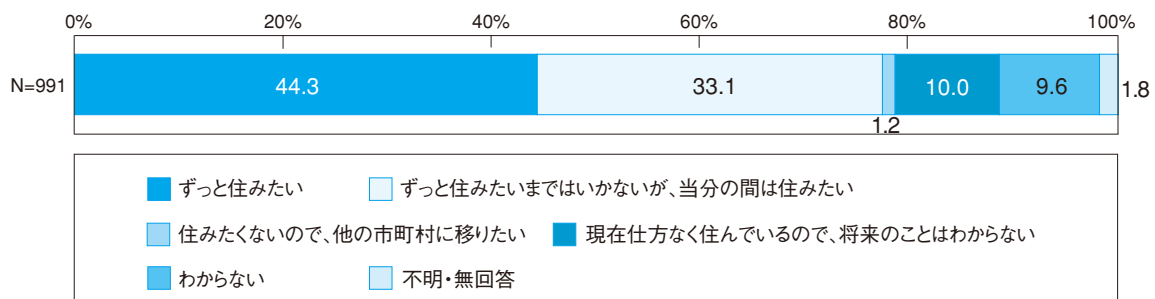
住みにくい理由については、「交通の便が悪いから」が40.2%と最も高く、次いで「保健・医療環境が悪いから」が24.4%、「生活環境が悪いから」が22.0%となっています。



〔調査票／問7〕

④ 田原本町への居住意向（SA）

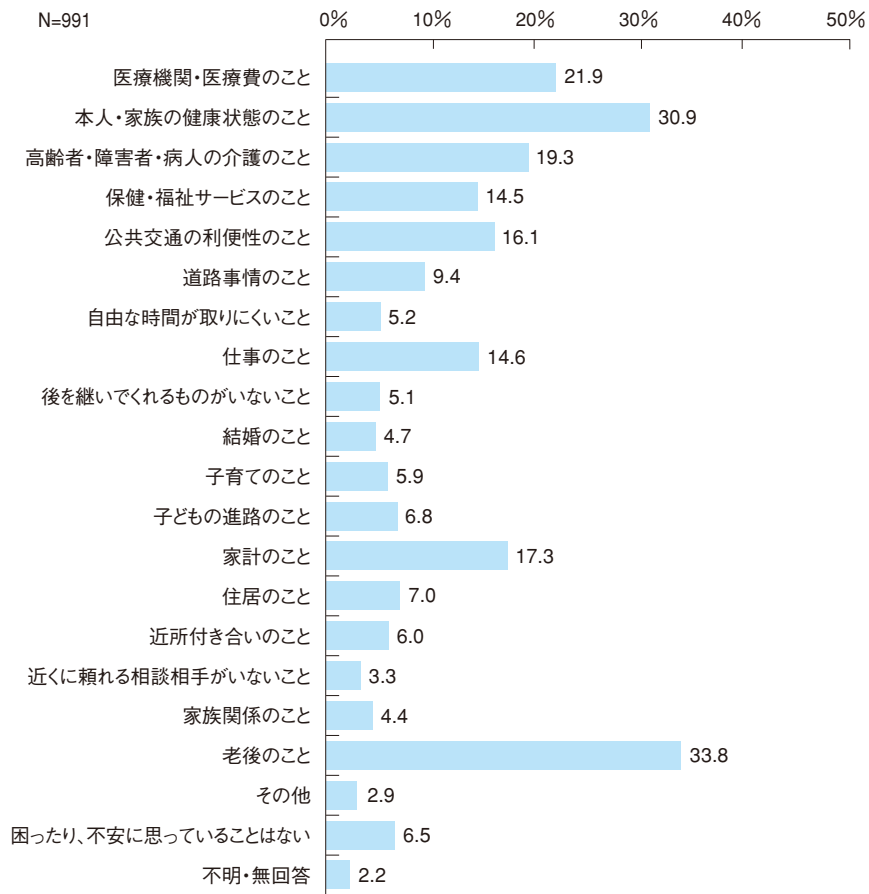
本町への居住意向については、「ずっと住みたい」が44.3%と最も高く、次いで「ずっと住みたいまではいかないが、当分の間は住みたい」が33.1%となっています。



〔調査票／問8〕

⑤ 困ったり、不安に思っていること (MA)

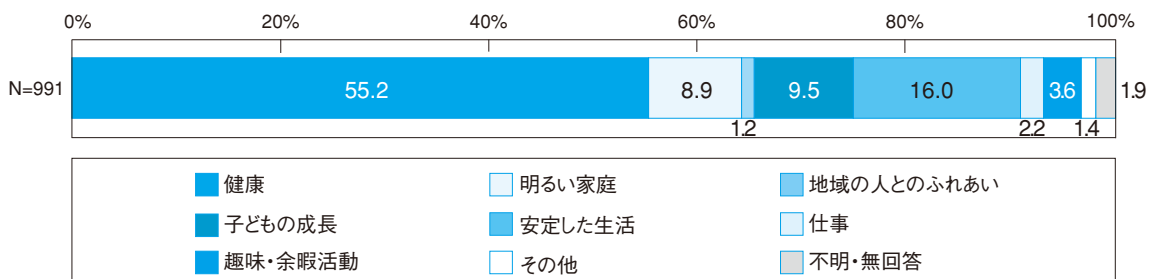
日常生活の中で困ったり、不安に思っていることについては、「老後のこと」が33.8%と最も高く、次いで「本人・家族の健康状態のこと」が30.9%となっています。



〔調査票／問9〕

⑥ いま一番大切に思うこと (SA)

いま一番大切に思うことについては、「健康」が55.2%と最も高く、次いで「安定した生活」が16.0%となっています。

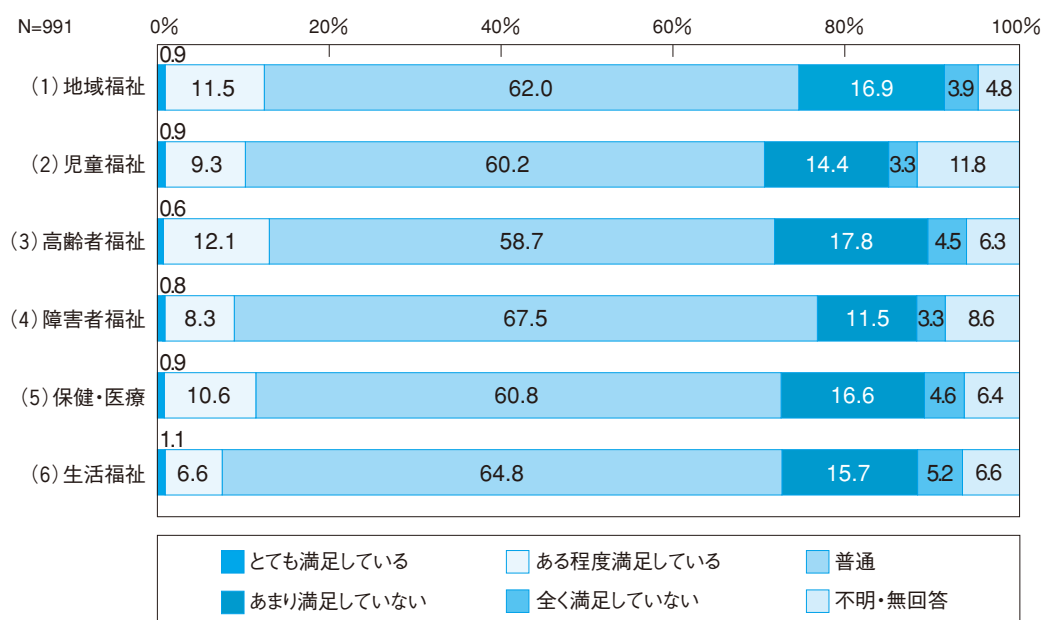


〔調査票／問10〕

⑦ 基本施策の満足度 (SA)

＜基本施策1 共に幸せを感じられるまちづくり＞の取り組み内容の満足度については、すべての取り組みで「普通」が5割以上と高くなっています。

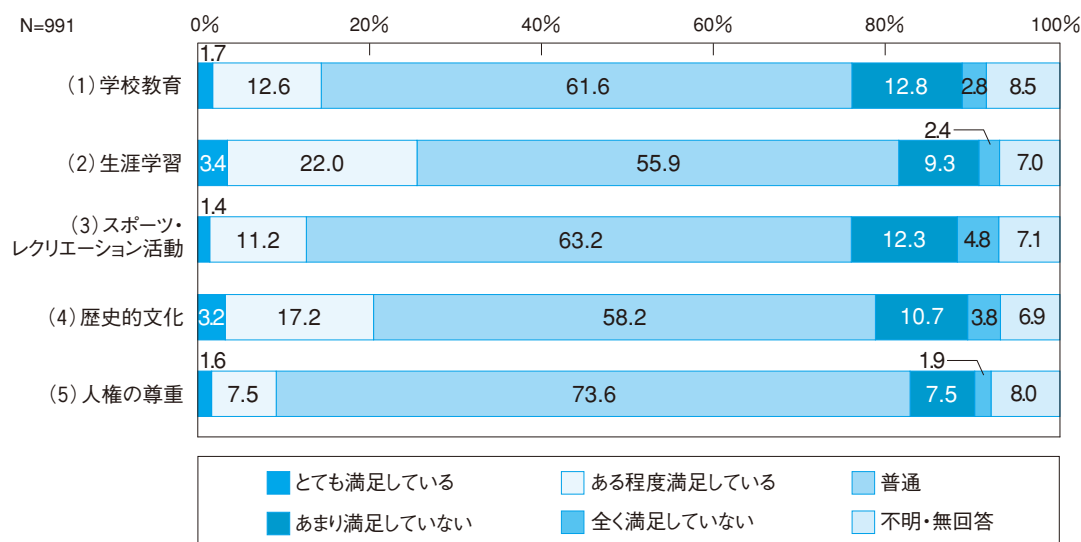
【基本施策1 満足度】



取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 地域福祉	○福祉意識の醸成、人材、組織の育成等、福祉活動の充実 ○保健、医療、福祉の連携、情報の共有等、地域福祉のネットワークづくり
(2) 児童福祉	○子育てに関する相談、情報提供体制の充実等 ○通常保育、延長保育、放課後児童保育サービス等の充実 ○親の学習環境の整備、次代の親の育成 ○子どもの安全の確保（防犯、交通安全の確保等）
(3) 高齢者福祉	○健康づくり、就労支援、交流・ボランティア活動の促進 ○介護予防の推進 ○総合相談、ひとり暮らし高齢者、認知症高齢者への支援等、高齢者の生活環境の整備 ○介護保険事業の適切な運営
(4) 障害者福祉	○啓発・広報の充実、福祉ネットワーク化の推進等、障害者福祉の推進体制の充実 ○医療・保育・教育等、相談支援体制の充実 ○ボランティア活動への支援、就労支援体制づくり等、地域社会への参加・雇用の促進
(5) 保健・医療	○成人・母子・精神等各種保健事業の展開 ○健康づくり推進員による健康づくりの実践、自主的な健康づくりグループ等の活動支援 ○救急医療体制の整備
(6) 生活福祉	○国民健康保険の適正な運営と保険税納付意識の高揚 ○相談や関係機関との連携による、低所得者の支援サービスの充実 ○国民年金制度の周知・PR ○生活相談窓口の機能強化等、生活困窮者の適正保護

＜基本施策2 人が生きいきと輝くまなびのまちづくり＞の取り組み内容の満足度については、すべての取り組みで「普通」が5割以上と高くなっています。

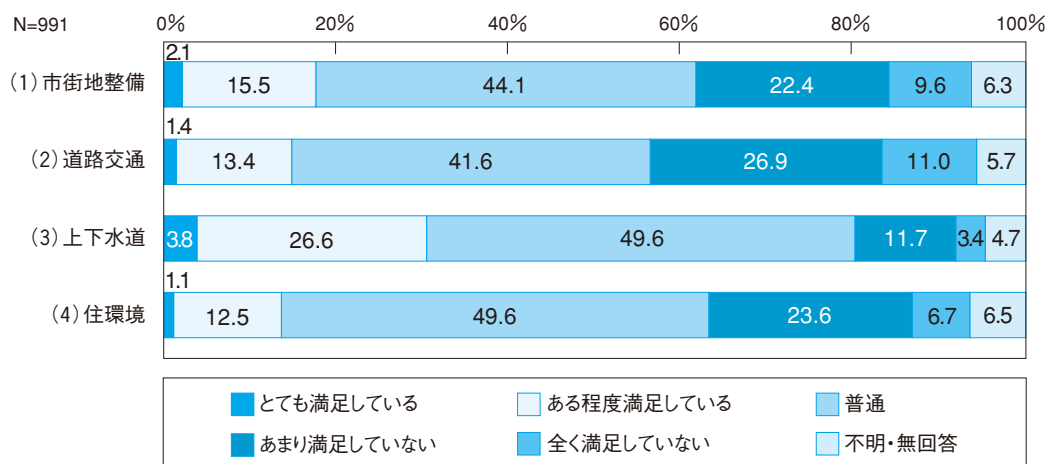
【基本施策2 満足度】



取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児教育環境の整備等、幼児教育の推進 ○小・中学校教育の推進 ○障害児教育の推進
(2) 生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ○世代間交流、各種講座の開催等、学習体制の充実 ○田原本青垣生涯学習センターにおける情報ネットワークの整備等、生涯学習環境の充実 ○図書館の利用促進 ○住民による文化活動の拡大、文化観賞の充実等、文化活動の促進
(3) スポーツ・レクリエーション活動	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ施設の利用促進等、スポーツに親しむ環境の整備 ○イベント、教室の開催、スポーツ団体の支援等、スポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発 ○指導者の育成等、生涯スポーツの推進
(4) 歴史的文化	<ul style="list-style-type: none"> ○文化財の保存整備体制の充実 ○唐古・鍵考古学ミュージアムにおける収蔵品展の開催等、歴史遺産の活用 ○唐古・鍵考古学ミュージアムの活用や教育機関との連携等により郷土愛・文化財愛護精神を育成
(5) 人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重の視点に立った行政の推進 ○人権啓発の推進 ○男女共同参画社会の推進

＜基本施策3 都市基盤が充実したまちづくり＞の取り組み内容の満足度については、すべての取り組みで「普通」が4割以上と高くなっています。

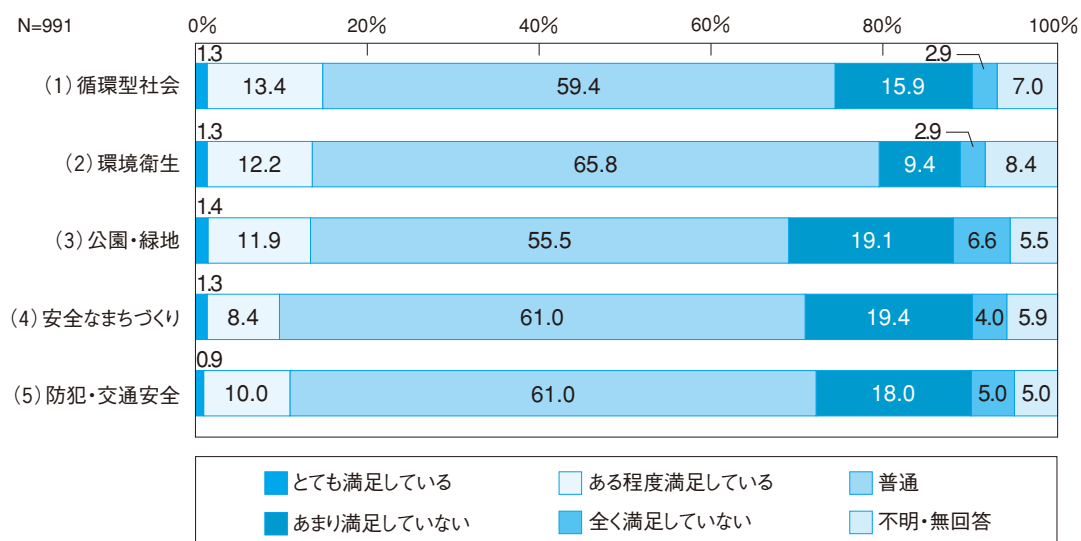
【基本施策3 満足度】



取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ○計画的な土地利用の推進 ○田原本駅周辺整備の促進 ○歴史・文化等、景観に配慮したまちづくりの推進
(2) 道路交通	<ul style="list-style-type: none"> ○京奈和自動車道等、高速交通網の整備促進 ○国道、県道、主要地方道等、幹線道路網の整備 ○日常利用する生活道路、歩道の整備
(3) 上下水道	<ul style="list-style-type: none"> ○経営の効率化や経費削減等、経営の安定化 ○より良質な水の安定供給 ○公共下水道の整備
(4) 住環境	<ul style="list-style-type: none"> ○駅周辺整備等、中心市街地の活性化 ○耐震化対策等、災害に強い住環境整備 ○緑豊かで、快適な住環境の整備 ○歴史・文化を活かした個性のある景観の形成 ○安心・安全なバリアフリー化の推進

<基本施策4 快適に生活できるまちづくり>の取り組み内容の満足度については、すべての取り組みで「普通」が5割以上と高くなっています。

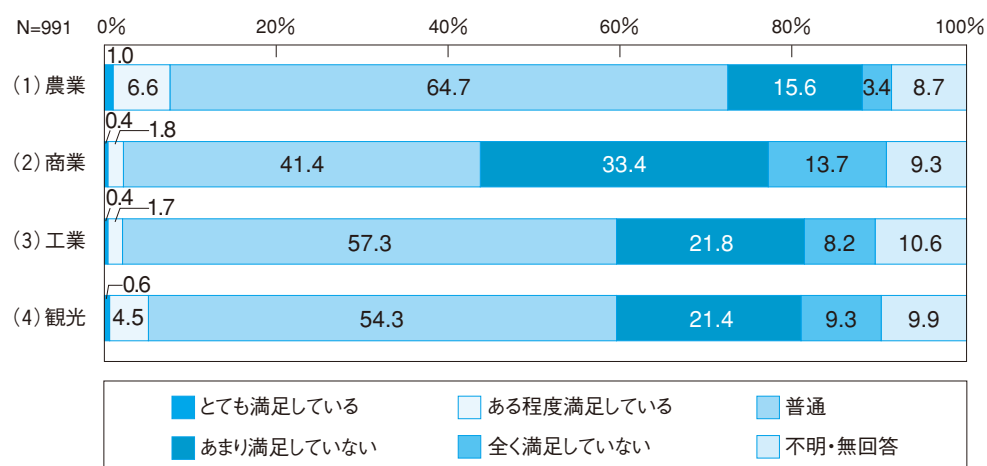
【基本施策4 満足度】



取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 循環型社会	<ul style="list-style-type: none"> ○住民・事業者・行政の協働による環境への取り組み ○幅広い層を対象とした環境教育及び環境学習の推進 ○ごみの減量とリサイクルの推進 ○清掃工場の安全な操業と不法投棄の防止
(2) 環境衛生	<ul style="list-style-type: none"> ○騒音・振動・悪臭への対策等、環境汚染防止対策の推進 ○浄化センターの適切な運営
(3) 公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> ○唐古・鍵遺跡史跡公園の建設等、個性ある公園の整備 ○公共施設、公共道路等の緑化促進 ○親水機能の活用や河川の美化等、水辺環境の整備
(4) 安全なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理体制等、防災体制の強化 ○防災訓練、防災情報の提供等、防災意識の高揚 ○耐震化や避難路・避難所の周知徹底、防災施設の整備・充実
(5) 防犯・交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防犯組織の育成、防犯活動の啓発等、地域防犯体制の充実 ○交通安全教育、違法駐車・路上駐輪対策等、交通安全対策の推進

＜基本施策5 活力湧き出る産業振興のまちづくり＞の取り組み内容の満足度については、『(2) 商業』以外の取り組みで「普通」が5割以上となっていますが、『(2) 商業』では《満足していない》（「あまり満足していない」「全く満足していない」の合計）が47.1%と高くなっています。

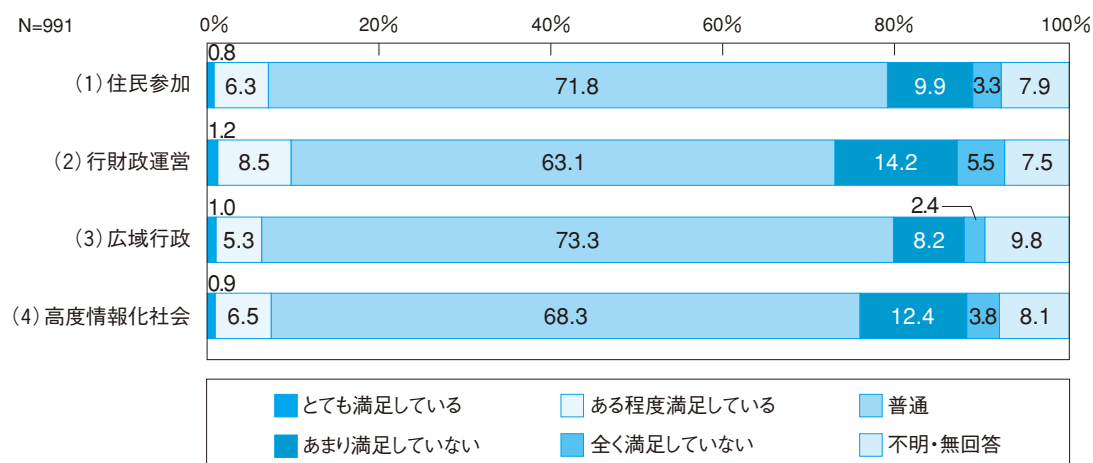
【基本施策5 満足度】



取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 農業	<ul style="list-style-type: none"> ○担い手の育成・支援 ○安心・安全に配慮した農産物の提供及び地産地消の推進 ○農業用水路、農業用道路の整備等、農村環境の整備 ○食育の推進
(2) 商業	<ul style="list-style-type: none"> ○空き店舗の利用、商店の個性化等、市街地の活性化 ○国道、幹線道路沿道店舗の整備 ○町内企業と商工会の連携及び商店街の店舗等の情報発信
(3) 工業	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな工業用地の整備 ○既存企業及び新規立地企業への支援 ○企業誘致活動の推進
(4) 観光	<ul style="list-style-type: none"> ○イベント開催、観光情報の発信による集客力の向上 ○自然資源や歴史・文化資源の保全と活用 ○近隣市町村との広域連携による観光資源の活用

＜基本施策6 効率的な計画推進をめざしたまちづくり＞の取り組み内容の満足度については、すべての取り組みで「普通」が6割以上と高くなっています。

【基本施策6 満足度】

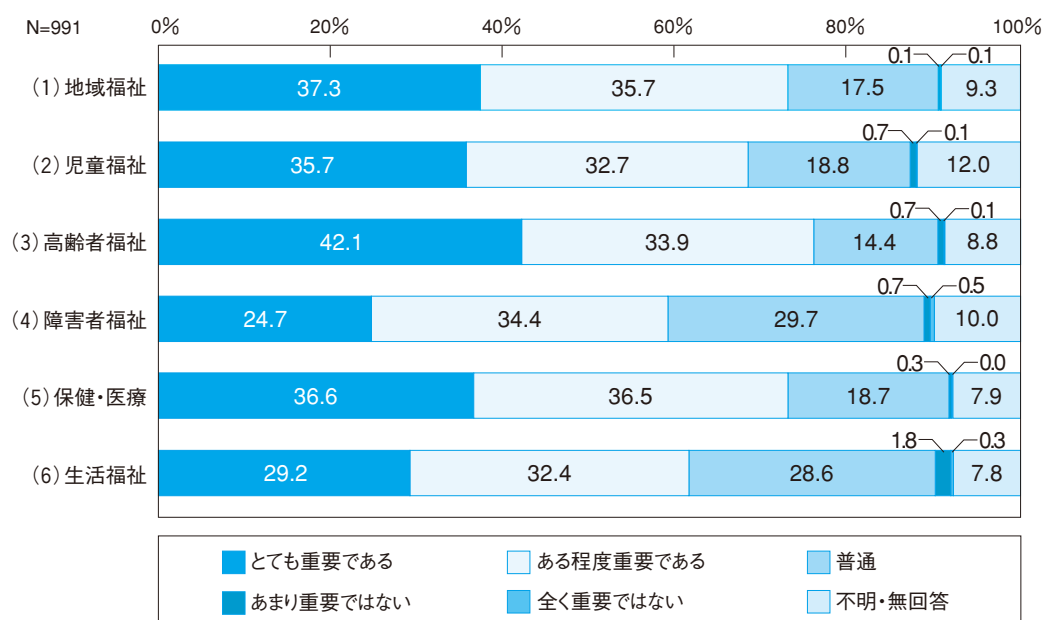


取り組み名	具体的な取り組み内容
(1) 住民参加	<ul style="list-style-type: none"> ○地域リーダーの育成等、コミュニティ意識の醸成 ○地域公民館の整備やコミュニティ活動の支援等、地域交流の推進 ○情報公開等、広報・広聴活動の充実
(2) 行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ○窓口サービスの向上等、組織体制の充実 ○財政運営の適正化・効率化の推進 ○行政事務の効率化と住民サービスの向上
(3) 広域行政	<ul style="list-style-type: none"> ○山辺広域行政事務組合等、広域行政の推進
(4) 高度情報化社会	<ul style="list-style-type: none"> ○行政情報の充実等、情報通信環境の整備 ○防災、福祉、医療等、様々な行政分野の情報通信システムの充実

⑧基本施策の重要度（SA）

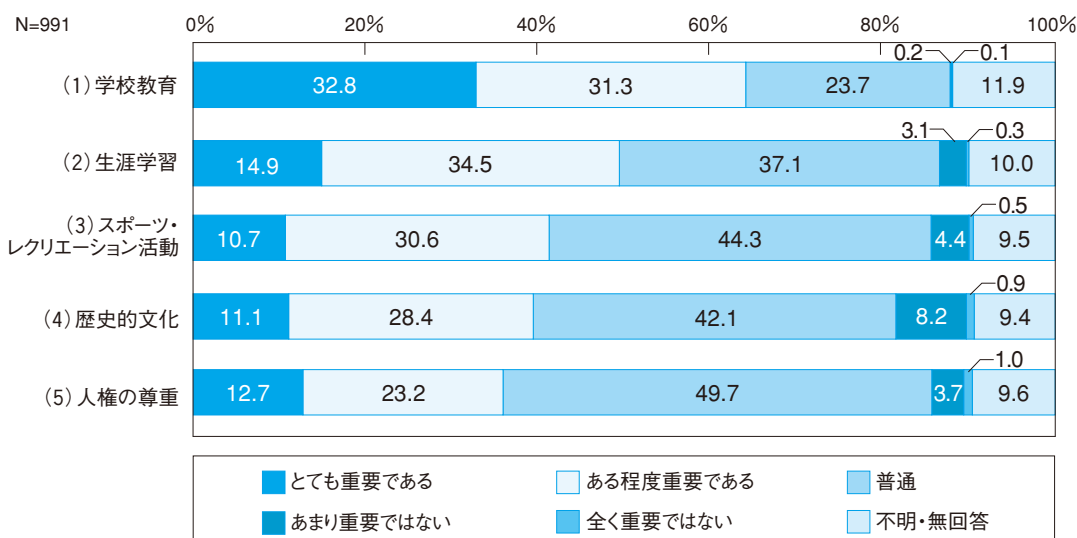
＜基本施策1 共に幸せを感じられるまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、すべての取り組みで《重要》（「とても重要である」「ある程度重要である」の合計）が5割以上と高くなっています。

【基本施策1 重要度】



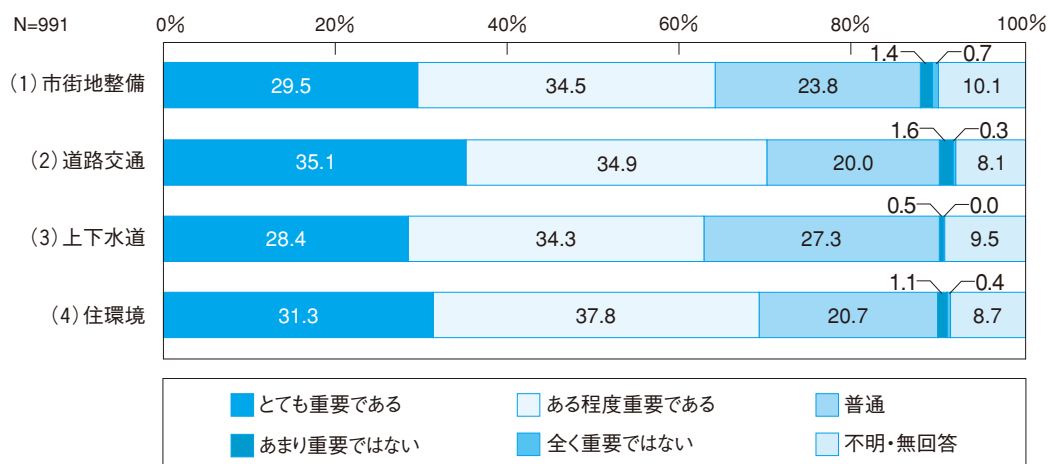
＜基本施策2 人が生きいきと輝くまなびのまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、《重要》が『(1) 学校教育』で6割以上、『(2) 生涯学習』で約5割と高くなっていますが、それ以外の取り組みでは「普通」の割合が高くなっています。

【基本施策2 重要度】



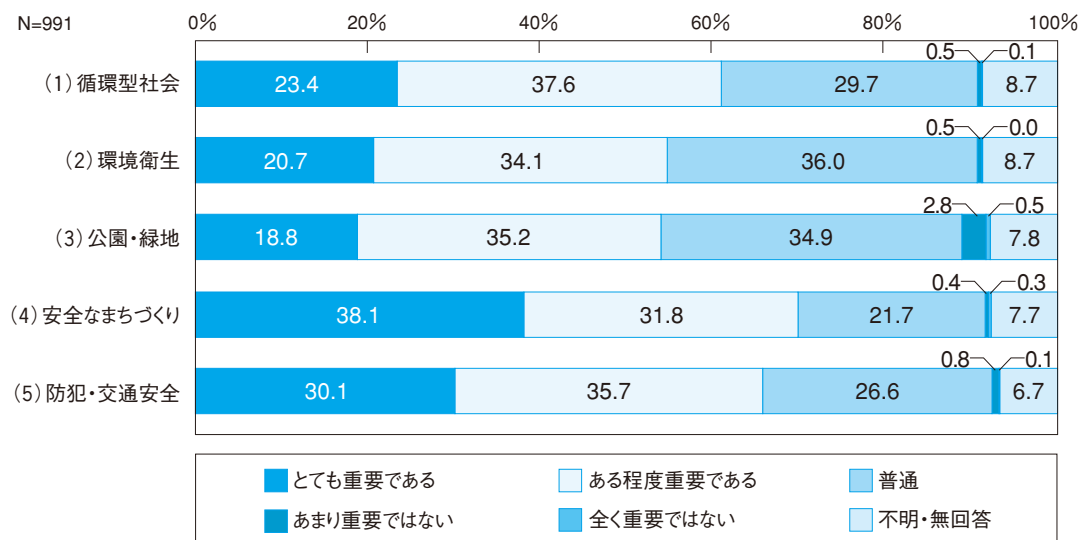
＜基本施策3 都市基盤が充実したまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、すべての取り組みで《重要》が6割以上と高くなっています。

【基本施策3 重要度】



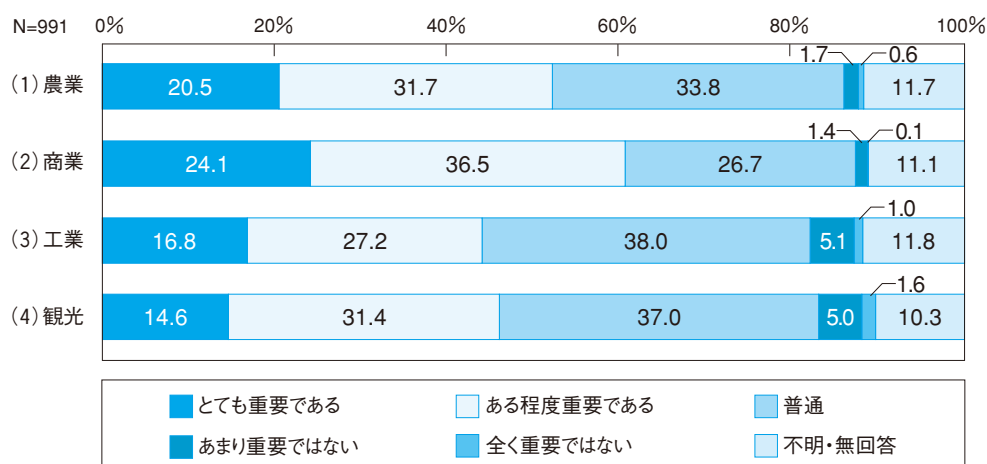
＜基本施策4 快適に生活できるまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、すべての取り組みで《重要》が5割以上と高くなっています。

【基本施策4 重要度】



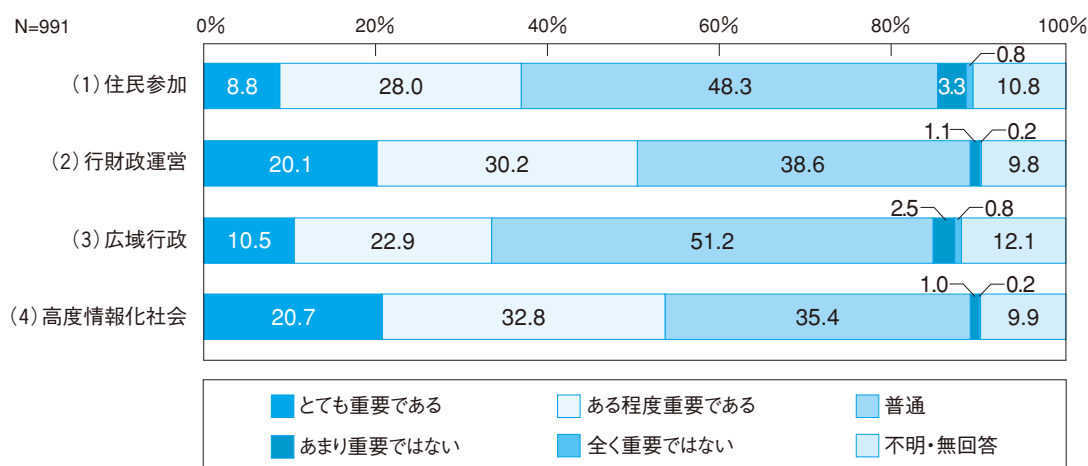
＜基本施策5 活力湧き出る産業振興のまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、すべての取り組みで《重要》が4割以上と高くなっています。

【基本施策5 重要度】



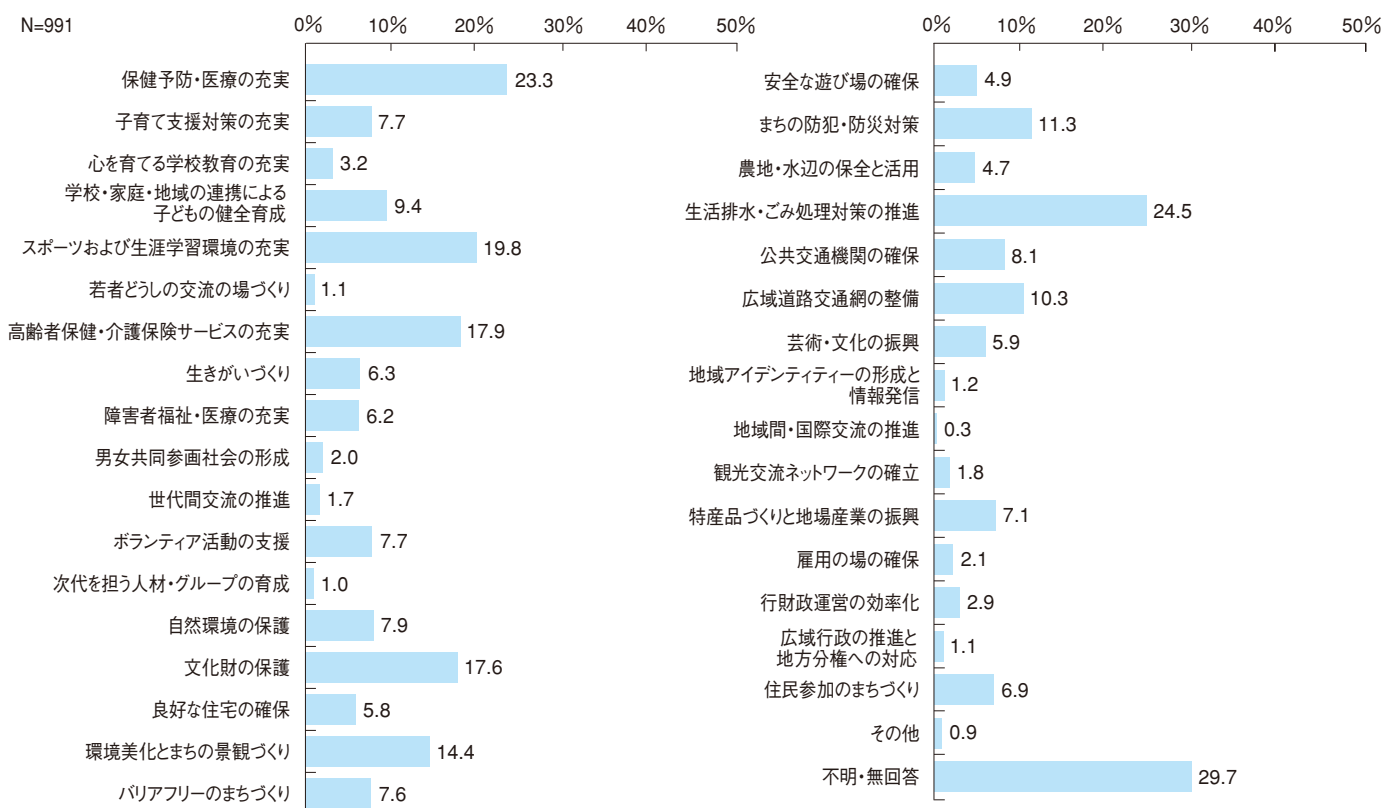
＜基本施策6 効率的な計画推進をめざしたまちづくり＞の取り組み内容の重要度については、『(2) 行財政運営』『(4) 高度情報化社会』で《重要》が5割以上と高くなっていますが、それ以外の取り組みでは「普通」の割合が高くなっています。

【基本施策6 重要度】



⑨特によくなったと思うまちづくり施策（MA）

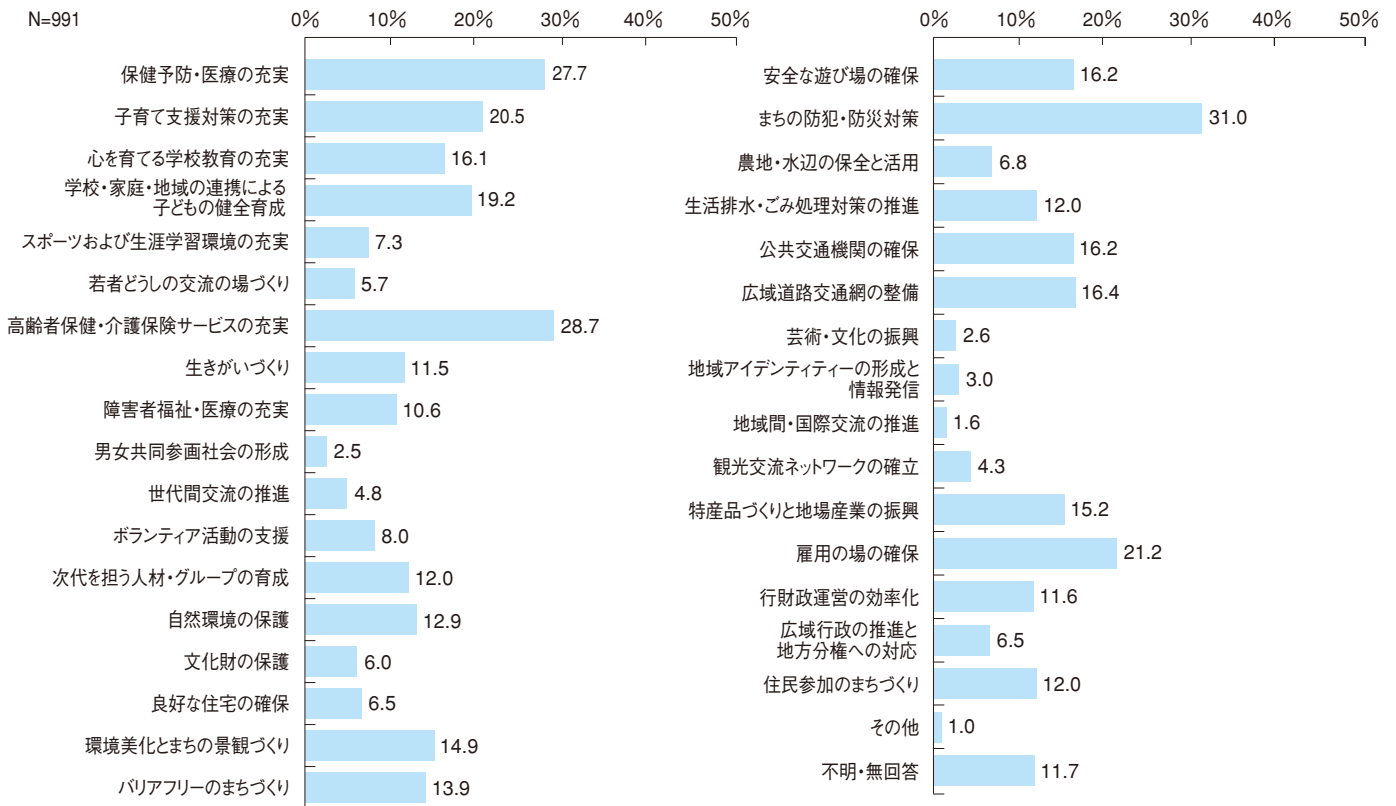
特によくなったと思うまちづくり施策については、「生活排水・ごみ処理対策の推進」が24.5%と最も高く、次いで「保健予防・医療の充実」が23.3%となっています。



※バリアフリー：「障壁のない」の意。建築設計において、段差や仕切りをなくすなど高齢者や障害者に配慮をすること。
 ※アイデンティティー：他の人・物と異なって持っている独自性。「自分が自分であること」「地域らしさ」を表わす。
 ※地方分権：国の権限や財源を地方自治体に移譲すること。「国から地方へ」「官制から民間へ」など、地方自治体が担う公共の役割分担の流れの中で、中央省庁・都道府県・市町村の権限の再整理を行うとする動きをさす。

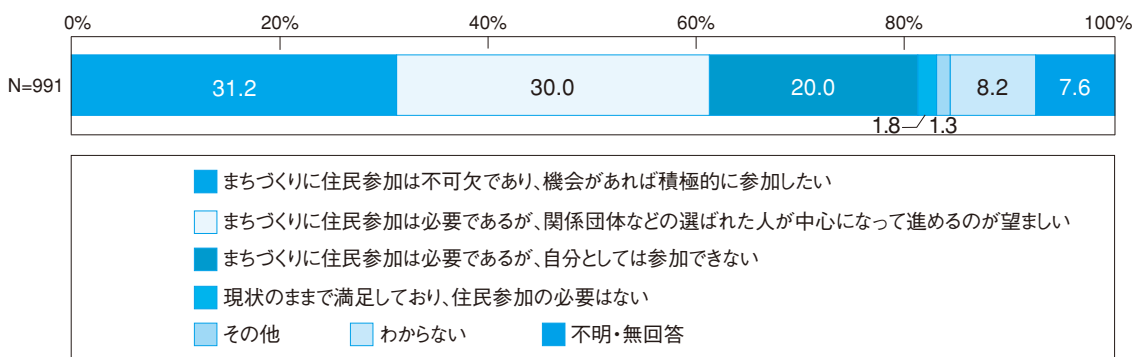
⑩今後、行政と地域が一緒になって担うべきだと思うまちづくり施策（MA）

今後、行政と地域が一緒になって担うべきだと思うまちづくり施策については、「まちの防犯・防災対策」が31.0%と最も高く、次いで「高齢者保健・介護保険サービスの充実」が28.7%、「保健予防・医療の充実」が27.7%となっています。



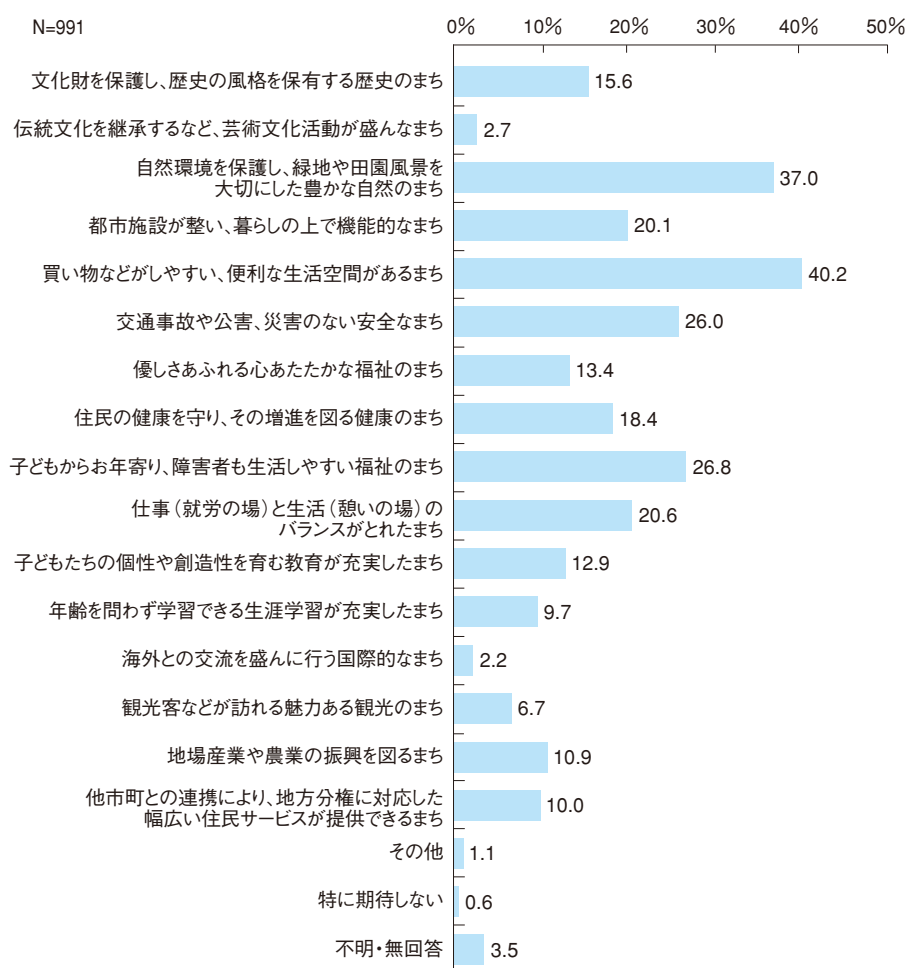
⑪今後のまちづくりへの参加意向（SA）

今後のまちづくりへの参加意向については、「まちづくりに住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい」が31.2%と最も高く、次いで「まちづくりに住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい」が30.0%となっています。



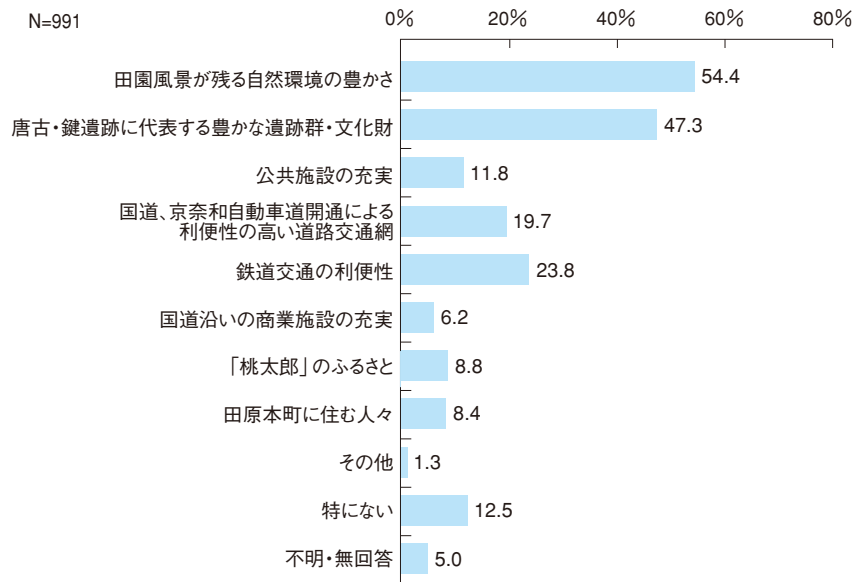
⑫田原本町の将来像（MA）

田原本町が将来どのようなまちになることを期待しているかについては、「買い物などがしやすい、便利な生活空間があるまち」が40.2%と最も高く、次いで「自然環境を保護し、緑地や田園風景を大切にしたい豊かな自然のまち」が37.0%、「子どもからお年寄り、障害者も生活しやすい福祉のまち」が26.8%、「交通事故や公害、災害のない安全なまち」が26.0%となっています。



⑬まちが誇れるもの、魅力（MA）

まちが誇れるもの、魅力については、「田園風景が残る自然環境の豊かさ」が54.4%と最も高く、次いで「唐古・鍵遺跡に代表する豊かな遺跡群・文化財」が47.3%となっています。



田原本町第3次総合計画

～自然と歴史・文化が育む新しい生活拠点 たわらもと～

後期基本計画

平成24年3月

発行／田原本町 総合政策課

〒636-0392 奈良県磯城郡田原本町890-1

TEL：0744-32-2901 FAX：0744-32-2977

E-mail: info@town.tawaramoto.nara.jp



奈良県
田原本町